

1 背景と現状

刈谷駅北口は「賑わいが戻ってきた」と言われている。

刈谷駅北口はテレワークの普及で「人が来ない」とも言われている。

週末やイベントがあると「人が戻ってきた」とも言われている。

これらはそこで働く一部の商店主の「肌感」であり、実際はどうなのか？

2 解決したい課題

市として、「賑わってるのか、まだまだなのか」知りたい

支援対象である**商店主**が、効果的な経営戦略を考えるためのデータが欲しい

商業者にどんな支援があったら効果的か、考える材料がほしい

防犯の面や、店の呼び込み等の規制、路駐

3 実現したい未来

駅周辺の正しいニーズをキャッチし、地元商店主が情報をうまく使って稼ぐ

情報 → 分析 → 戦略 →
魅力ある店作り → 売上アップ

自力で稼げる、魅力ある店を増やす。
刈谷市内で出店したい人、来訪者を増やす。

4 想定する解決策や技術

AIカメラの活用

人の流れ、混んでいる道、
どういう人が、どういう店で
時間帯、世代、回遊等
様々な情報を得る
防犯にも役立つ



属性

曜日

時間

構成

人数

道